

弥生時代になると、瓜山から万ヶ瀬まで連なる小坂（豐秋）丘陵付近に大きな集落が点在するようになります。辺田見の中原団地の裏側にある上山神遺跡では、弥生中期末～後期（1世紀～2世紀）の免田式土器を伴った集落があることが判明しています。その近くには石で作った棺（石棺墓）や甕（かめ）などのお墓が存在しています。この時期のお墓は、集落のすぐそばに設けられることが多いので、お墓がある附近には集落が存在すると考えて良いでしょう。実際に、九州自動車道が造られる際に調査された久保（秋）遺跡では、集落の一部と墓域が確認されています。また、この辺りの石棺は、深く埋まることがなかったのか地表に頭を出していることがあります。その土地に住む人からの目撃例をよく聞きます。この後、権力者の象徴として大きな

（御船町教育委員会 文化財専門員 橋口剛士）

墳墓を作るようになります。この時期を古墳時代と呼びます。御船町で確認されている古墳は、後期（5世紀～6世紀：約1,500年前）のものです。今城大塚古墳では石室内に幾何学文様や盾、鞍（矢）を容れる物などの武具が描かれています。また、近くにある小坂大塚古墳では、大正時代に京都大学の梅原末治教授によって調査がなされ、石室内から多くの武具と鏡などが出土しています。

古墳時代の最初の方では、勾玉、鏡などといった武具が副葬される傾向にあり、武具が権威の象徴とされるほど、身近に紛争が存在していたことが伺えます。



「御船の原始（2）」



子育て日記



長男・大和くん（7歳）
長女・爽夏ちゃん（5歳）
二男・善くん（3歳）
三男・翔己くん（2歳）

いつまでも仲良く

パパが生まれ育った御船町に引っ越してきて、もうすぐ2年が経ちます。4人仲良く保育園に通い、御船町の自然の中で心も体もたくましく成長しました。元気いっぱい「穏やかな日」にはしばらく縁がないけれど、兄姉に寄り添う姿や妹弟を思いやる優しさを見ると嬉しく思います。この子達が兄弟間で育んでいる絆をこれからも大切に、大きくなても助け合える兄弟でいてほしいと願っています。今年から長男は小学生。今度はランドセルを背負って4人仲良く小学校へ通う日がくることが今からとても楽しみです。

（文・写真／本田香織お母さん・小坂）

BOOK おすすめ 今月の本

銀河鉄道の彼方に

高橋源一郎 著

宇宙船から突如失踪したジョバンニの父。最後に遺された「あまのがわのまくろなあな」という謎の言葉。さあ、ジョバンニと一緒に「銀河鉄道」へ乗り込み、運命の旅に出かけよう！



どじにんじゃ

新井 洋行 著

この忍者、やることなすことどじばっかり！絵本のめくりの面白さを最大限意識したつくりは「ボケとツッコミ」のような軽妙なやりとりが表現されていて笑いどころが満載。



Library Information

町立図書館 カルチャーセンター1F
☎ 282-0888 休館日／毎週月曜日

しののめみち 東雲の途

あさのあつこ 著

「断ちきれ、断ちきれ、過去の一切を断ち切って生きろ」宿命に抗う男たちの悲痛な叫び。屍体に隠された瑠璃石が因縁の男二人を突き動かす！



新刊書情報

10月は52冊の本が入りました

●一般書（46冊）

- 小説／ミストレス
エッセイ／私たちには物語がある
- 小説／罪なき者よ 我を擊て
- 児童書（6冊）
よみもの／おさきにどうぞ
よみもの／マジックツリー／ハウスアマゾン大脱出（メアリー・ポーブ・オスボン 著）
よみもの／マジックツリー／ハウス女王フュービのなぞ（メアリー・ポーブ・オスボン 著）

血圧とは血管に血液が流れる時に血管にかかる圧力です。私たちが生きていくために必要な酸素や栄養素は血液に乗って全身に行きわたります。心臓や脳は酸素や栄養がないと細胞が死んでしまい、臓器が働かなくなります。高血圧の恐ろしい点は、常に大きな圧力が血管壁にかかり血管壁を傷めているにもかかわらず、自覚症状の薄いこと。傷つけられた血管は動脈硬化を起こし、血圧の急上昇により、詰まつたり破れたりしてしまうため、心筋梗塞や脳梗塞を発症するリスクが高くなります。外気の下がる寒い冬は、血管が収縮し、高血圧になりやすく、特に注意が必要です。高血圧のメカニズムを知り、血管壁に負荷がかからないような生活をしましょう。

＜冬場の急激な血圧上昇を予防するには＞

- ・室内のみでなくトイレや脱衣所、浴室も暖める工夫をする。
- ・夜間トイレにおける時は靴下や上着を着用するなどの防寒対策をする。
- ・早朝は布団から飛び起きたりせず、ゆっくり行動をする。
- ・お風呂は40℃以下のぬるめのお湯にゆっくりつかる。
- ・寒い時の急な運動は危険。屋外に出るときはしっかり防寒対策をする。



健康へのヒント

